



学校だより

第8号

発行日

令和5年11月20日

大有小のホームページ毎日更新中(大有ショット) <http://www.taiyuu.els.asahikawa-hkd.ed.jp/>

大有

教育目標
かしこく
なかよく
たくましく

全国学力・学習状況調査の結果と活用について

学力向上マネージャー

メディアでも報道されましたとおり、今年度は4月18日(火)に、第6学年児童を対象として、全国学力・学習状況調査が実施され、調査の結果が文部科学省から送付されました。学校全体の結果としましては、国語・算数ともに全国と同様の学力が身に付いている状況でした。今回の結果と分析を踏まえて、全学年で授業改善や指導の工夫を行い、子供たちの更なる学力向上に努めてまいります。

◆全国学力・学習状況調査の結果

全国学力・学習状況調査の結果 と活用について

学力向上マネージャー 松島絵里

メディアでも報道されましたとおり、今年度は4月18日(火)に、第6学年児童を対象として、全国学力・学習状況調査が実施され、調査の結果が文部科学

算 数：正答率は全道を上回り、全国と同様。

よい傾向が見られた点

- 百分率で表した割合について理解すること。
- データを整理する観点に着目し、グラフを用いて考察すること。

課題が見られた点

- ▲高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断すること。
- ▲テープを切って開いてできた三角形について、図形の意味や性質について考察すること。

児童質問紙

よい傾向が見られた質問

- 将来の夢や目標を持っていますか。
- 家で自分で計画を立てて勉強していますか。
(学校の授業の予習や復習を含む)
- 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度(ほぼ毎日)使用しましたか。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。

課題が見られた質問

- ▲自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。
- ▲将来、積極的に英語を使うような生活をしたる職業に就いたりしたいと思いますか。

◆調査結果を活用し、全校で取り組む「学びの7本柱」

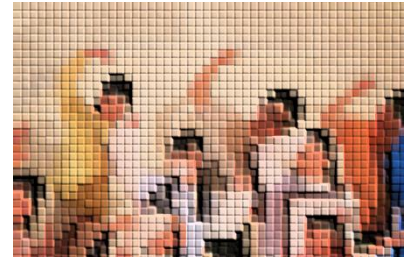
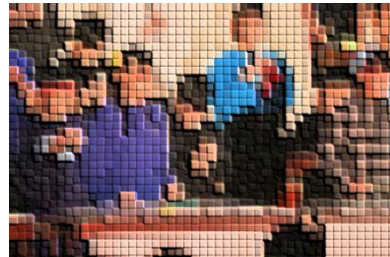
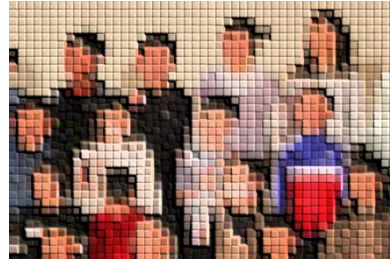
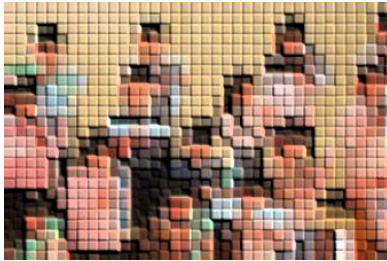
学びを深める授業づくり ○ICTの活用による学習内容の確実な定着	落ち着いた学級づくり ○学校全体で取り組む学びの環境づくり	望ましい学習習慣づくり ○発達段階を踏まえた、自ら学ぶ力の育成
1 見方・考え方を働かせる授業 2 アウトプットを充実させた、複線型の授業 3 振り返りを充実させた授業	4 スキルアップタイムの活用 5 大有っ子そろえる10の定着	6 宿題や家庭学習の工夫 7 家庭への情報発信と啓蒙

全ての子供たちが、幸せに生き抜く力を身に付け、将来を豊かに過ごすために、学力向上は必須です。学校、家庭が一体となって取組を進めてまいりますので、今後とも御理解と御協力をお願いいたします。

学習発表会

11月11日（土）に学習発表会を実施しました。テーマ「最後まで諦めず 学年で協力し合い思い出に残る学習発表会にしよう」を合言葉に練習し、当日はたくさんのお客様の前でその成果を発表することができました。どの子もたくさんの拍手をいただいたき、嬉しそうでした。

保護者の皆様には、準備や励ましの言葉掛けなど御支援、御協力をいただきありがとうございました。



【教育 DX 推進について】

教育DX推進マネージャー

教育DXとは…

現在、教育現場では、教育 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進が求められています。教育 DX とは、「学校が、デジタル技術を活用して、カリキュラムや学習のあり方を革新するとともに、教職員の業務や組織、プロセス、学校文化を革新し、時代に対応した教育を確立すること」を意味しています。この説明を読んでも、「？」マークがたくさんついてしまいそうです。しかし、世の中に目を向けると様々な場面でデジタル化が進み、私たちの生活をよりよいものに変えています。教育現場でも同様のことが進められています。

大有小学校では…

大有小学校においても、児童・保護者・教職員がデジタル機器を活用することで、今までよりも「より便利に」「効率よく」を目指して、様々な取組を進めています。例を挙げると、マチコミメールを欠席連絡に活用したり、各種アンケートを Google Forms で行ったりするなど、これまでの紙に書いたり、電話連絡したりする必要がなくなりました。

また、今年度はタブレットの持ち帰り（試行）を行っています。タブレットを活用した宿題や授業との関連を図った家庭学習の取組、長期休業中にタブレットを活用して探究的な学習課題に挑戦するなど、学び方が大きく変わってきました。

この教育DXの取組は今後も続き、さらに進んでいきます。

大有小学校も新たな取組に積極的に挑戦しながら、よりよい学校生活を目指していきます。保護者の皆様には今後も御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

